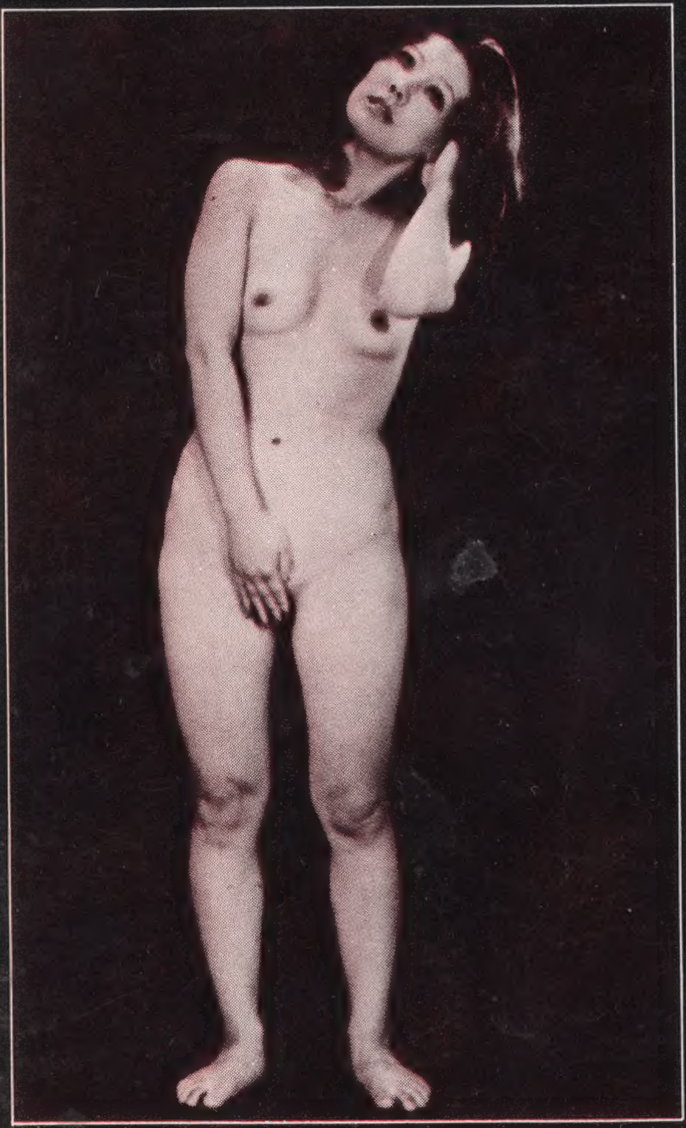
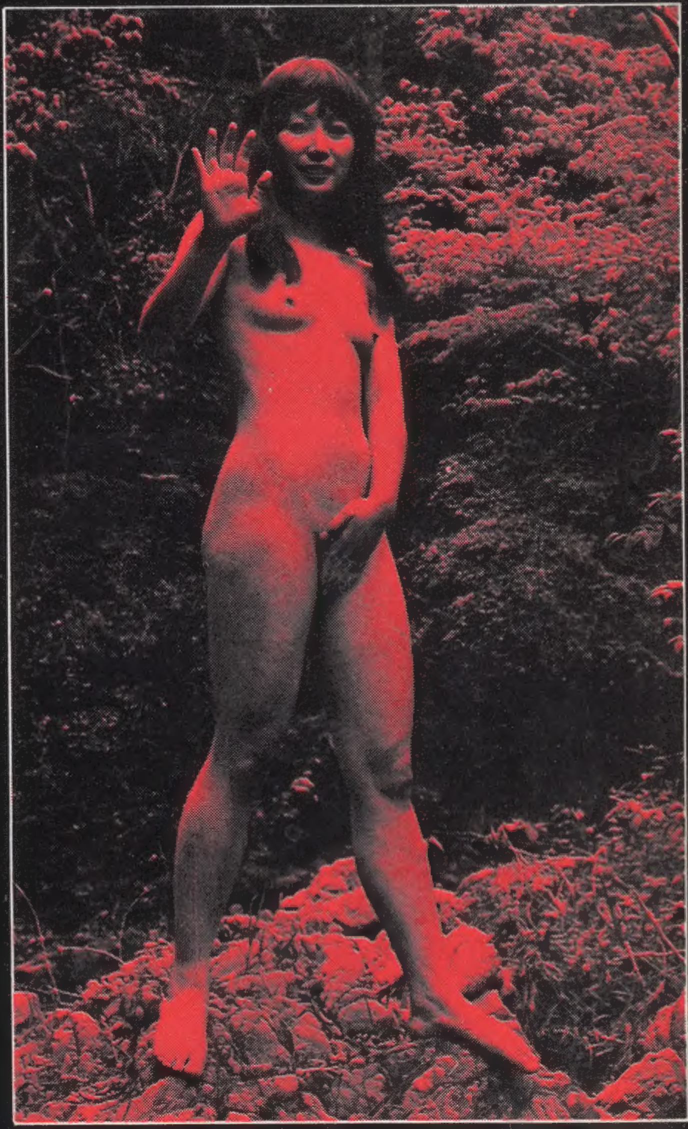
成人映画 81

=1972
¥200

昭和44年12月18日　第3種郵便物認可　昭和47年10月1日発行通巻81号　毎月1回1日発行





賛否両論真二つ！

何故！人間の自然な営みがいけないのか
何故！愛しあってはいけないのか
何故！それが人の目にふれてはいけないのか

〈カラー作品〉

ワイセツ学改造論

〈成人映画〉 OBSCENITIES

ステファン・グレイ■エーファ・カリンカ■サンドラ・レニ
監督 アイロス・ブルンマー／ 西ドイツ映画 NCC配給

NCC

10月上旬ロードショー 丸の内東映パラス (535)4740 新宿東急 (200)1981

SHINKO JOH

新★★★
魅力探険
城　新子

ちょっぴり藤純子に似ている。北九州は若松の出身。南の娘らしくサバサバとして明かるい。17才の夏、姉さん（歌手）のところに遊びに来て以来、東京に住みついてしまった。奔放で行動的。去る三月「女子高校生の週末夫婦」（監督渡辺護）でデビュー。以来30本に出演。身長157、B80、W58、H84、22才。MAGプロ所属。

新★★★
魅力探険
城　新子

ちょっぴり藤純子に似ている。北九州は若松の出身。南の娘らしくサハサハとして明かるい。17才の夏、姉さん（歌手）のところに遊びに来て以来、東京に住みついてしまった。奔放で行動的。去る三月「女子高校生の週末夫婦」（監督渡辺護）でデビュー。以来30本に出演。身長157、B80、W58、H84、22才。MAGプロ所属。

12 特集＝ロケレポート
沖縄の怒りと悲しみの鎮魂歌
復帰後の〃性と生〃に挑む沢賢介監督の「夜の沖縄・ポルノ狩り」

34 **ピンク映画みたまま**
ヤングレディ性生活・寝かせ上手

32 **海外ポルノ㊙情報**

3 **新・魅力探険＝城 新子**

28 **〈性〉の全告白**
体を与えながら燃えることない乾いた青春の軌跡
空井みづほの乾いた情事実験報告

16 **衝撃の映像**
性の乱れ　セックス裏入門　ポルノ特訓法
十七才すきすき族　性豪おんな競べ
人妻バイトSEX　逆転セックス　ほか

38 **日活ポルノ情報**

36 **顔＝北見マヤ**

成人映画
No.81号＝1972

復帰後の“性と生”に挑む沢賢介監督の
「夜の沖縄・ポルノ狩り」

ロケ・ルポ

沖縄の怒りと悲しみの鎮魂歌(レクイエム)

問題の映像追跡

セリフの中にも沖縄の撃をもり込む

沖縄には売春婦が二千人もいるというが……

ルポライターの野上正義とカメラマンの佐伯勇が沖縄に取材に行く。

そこでかつての恋人（**真湖道代**）とめぐり会い、プロポーズするが、彼女には子供がいて、デパートの売り子とアルバイトのホステスをして生活を支え、復帰後の物凄いインフレで、コザ吉原（赤線）で体を売って生きていた。

もちろん、野上と真湖は〝一生忘れない思い出〟として狂おしい愛の交歓もする。

そして現地のポン引きにいわせるセリフがこの映画の狙いをはっきりと提示している。

「コザの人間が、いままで、どうやって生きて来たか、知ってるかい？沖縄に、満足な産業なんか一つもないんだ。米軍

沖縄が復帰後、沖縄を主題にした映画が何本か映画化されている。そんな中で注目したいのが真っ向から沖縄の女の姿をとりあげた社会派ピンク映画「夜の沖縄・ポルノ狩り」（製作・関東ムービー、配給ＯＰ映配）**だ。**

基地で働くか、水商売で稼ぐか、転業したくとも、何にもないんだぜ！」

〝本土の奴らに、同じ日本人のオレたちだけが、どうして割りを食うのか、それを書いてもらいたい〟とルポライターの野上に告白するのだが、いまの沖縄の苦悩の一断面を、これほど正面にすえて描こうとした作品は、最近の日本映画では珍しいのではないか。

企画・桑原正衛、脚本・監督沢賢介。さすがである。

コザ売春街の女とのセックス・シーンをたくみに挿入しながら、ベッドの会話も生きている。ベッド・シーンのあとの女の告白。

「パイナップルと、製糖工場ぐらいしかないもん、働けないじゃない。沖縄は基地で働く人達と、わたしたちで持っているのよ。円になったら物価はジャンジャン上がるし、アメちゃんは緊縮政とかで、スゴくケチになっちゃったし、借金がふえるばかりよ」

生きるために、女たちは前借りでしばられその数三千人はいるという。沖縄県になって一体日本政府は、その後、彼等の労苦に何を還元し、生きる救いを与えたというのか。

この映画はピンク映画では珍しく沖縄の怒りと悲しみをリアクションさせているのが注目される。

野上正義と真湖道代に演技をつける沢賢介監督

日活から帰った真湖道代も奔放の演技

そんな撮影現場をのぞいてみる。

上野のあるホテルの一室。ここでは野上と真湖のベッド・シーン。二人ともホテルのユカタスタイル。ライトに照らされて三十度を上回っている。全員汗まみれである。。

沖縄のホテルという設定なので、カベ

息の合った「恍惚」の演技を見せる真湖道代と野上正義

に沖縄の美人画がかけられ、ビールもわざわざ、沖縄から「ORION BEER」というラベルをとりよせて、それをキリンビールに貼って、芸はなかなかこまかい。

野上と真湖はもう何回も共演し、息の合った同志。真湖がパンティを脱ぎながら、

「きょうは貼らないわ。日活じゃ前貼り貼り通しで、カブレちゃった」

とあの肉バン公害を嘆いた。

沢監督も同情する。なにもアソコを撮るわけじゃないから、前貼りする必要はない。自然でいいのである。

さて二人のからみの本番。「もうベテランだから二人にまかせますよ」と沢監督は頼りきった表情。野上が上におおいかぶさって責めると、真湖は「ああ、ああ…」と喘ぎ悶えるこの呼吸、さすがにうまいものだ。

沢監督は凝りに凝って、スタッフや俳優と徹底したデスカッションを三十分もやって、ワンカット一時間もかかるありさま。〝沖縄〟が現時点でピンク映画とどう融合する作品になるか、期待の一作でもある。

衝撃の映像

SCREEN EROTICISM 今月の新作紹介

女子学生 性の乱れ ＝六邦映画配給

女高生の令子（川森マキ）は母の多美（藤ひろ子）の情事を盗み見し激しいショックを受け家出する。公園でぼんやりしている彼女に声をかけたのはジュン(沖さとみ）とみゆき（北山亜紀）だ。令子

は誘われて奇妙なグループに入るがそこは親も金も、義理も処女膜もないグループで令子も処女膜を失う儀式を体験させられる。ある日、父が女とホテルに入るのを目撃し父も母も不倫の情事を楽しんでいるただの男と女でしかない－と捨てばちな気持になり、ジュンやみゆきたちと処女の女に憎しみを抱き清純な女高生のマク破りに専念する。監督＝武田有生

フレッシュな若葉なつ子の恍惚シーン

セックス裏入門

＝ＯＰ映配(大蔵映画作品)

バーのマダム知子（林美樹）の妹マリ（城新子）は高校の最後の夏休みに処女にサヨナラをしようと親友の悦子（千原和加子）と美子（三条聖子）の三人で約束する。まず最初は三人のレスビアンで予行演習と三つ巴のレズをやる。三人は街で中年男（武藤周作）にアタックするが男は三人が処女と知りペッテングだけで別れてしまう。監督＝小川卓寛

ポルノ特訓法

＝ミリオンフィルム配給

売春婦のクラブをやっている健吉（城浩）とマダムののぶ（千月のり子）はキャシー（沖さとみ）ゆり（高瀬リナ）京子（志野原千恵）エミー（北山亜樹）たちが稼いでくるので喜ぶ。売れっ子のエミーは街で中年の小山内（神原明彦）と知り合いなぜかひかれてゆく。キャシーはのぶの目を盗み健吉と密会を重ねている。京子はチンピラに金をまきあげられていた。監督＝秋津隆二

十七才のすきすき族

＝ミリオンフィルム配給

混血の由紀子（キムス南）は十七才でキャンプにきた高志（滝沢昭弘）と知り合い肉体関係を結び結婚の約束をして高志は東京に帰る。家出した由紀子は高志を訪ねてゆくが高志の名を借りた光夫（東野光夫）と知りやけになりジロー（稲取進）の仲間に入る。十七才のグループは由紀を犯すがそこへ光夫が入ってくる。監督＝浜野佐知

「性豪おんな競べ」

性豪おんな競べ

ＯＰ映配（ワールド映画作品

女の館のおかみ浅子（泉ゆり）は金の亡者で助平女だ。だから使っている女も粒が揃っている。研江（小牧洋子）は部屋から部屋へと金を稼ぐのに一生懸命。王子（北見マヤ）はしたたか者。エミ（上原アキ）はアレが大きすぎる。田舎娘の小雪（高見由紀）は三太（坂本昭）とチャッカリとしけこんでいた。監督　加奈沢史郎

人妻バイトＳＥＸ

[illegible]ム配給

小遣をほしがる若い人妻の弱点につけ込んで、売春に引き入れる質屋夫婦の手口と、その甘言に乗って浮気の味を覚え、性の楽しみと金稼ぎとが両立するアルバイトセックスに溺れる若い人妻の生態を描いている。富下順子、篠原千恵、桜マミ、千原和加子らが出演

監督　岸本恵一

「人妻バイトＳＥＸ」の桜マミ

「逆転セックス」の林美樹と城新子

逆転セックス

OP

女子大生の敏子（林美樹）は仲間と男をアタックしてはポイと捨てるプレイを楽しんでいる。敏子はマリ（城新子）とレズで男と寝ない約束をしていたがプレイボーイの北村（長岡丈二）の腕にかかり男との性の享楽を知る。その夜マリに北村との話をするがマリは興奮して夢中で敏子を抱きレズの官能にひたる　監督　小川卓寛

婚前交渉・処女枕

波子（泉ゆり）と千春（谷玲子）は一緒に生活していた。古風な感じの波子は官能的で愛する人のためには婚前交渉もいいという現代的な千春の行動が理解できない。

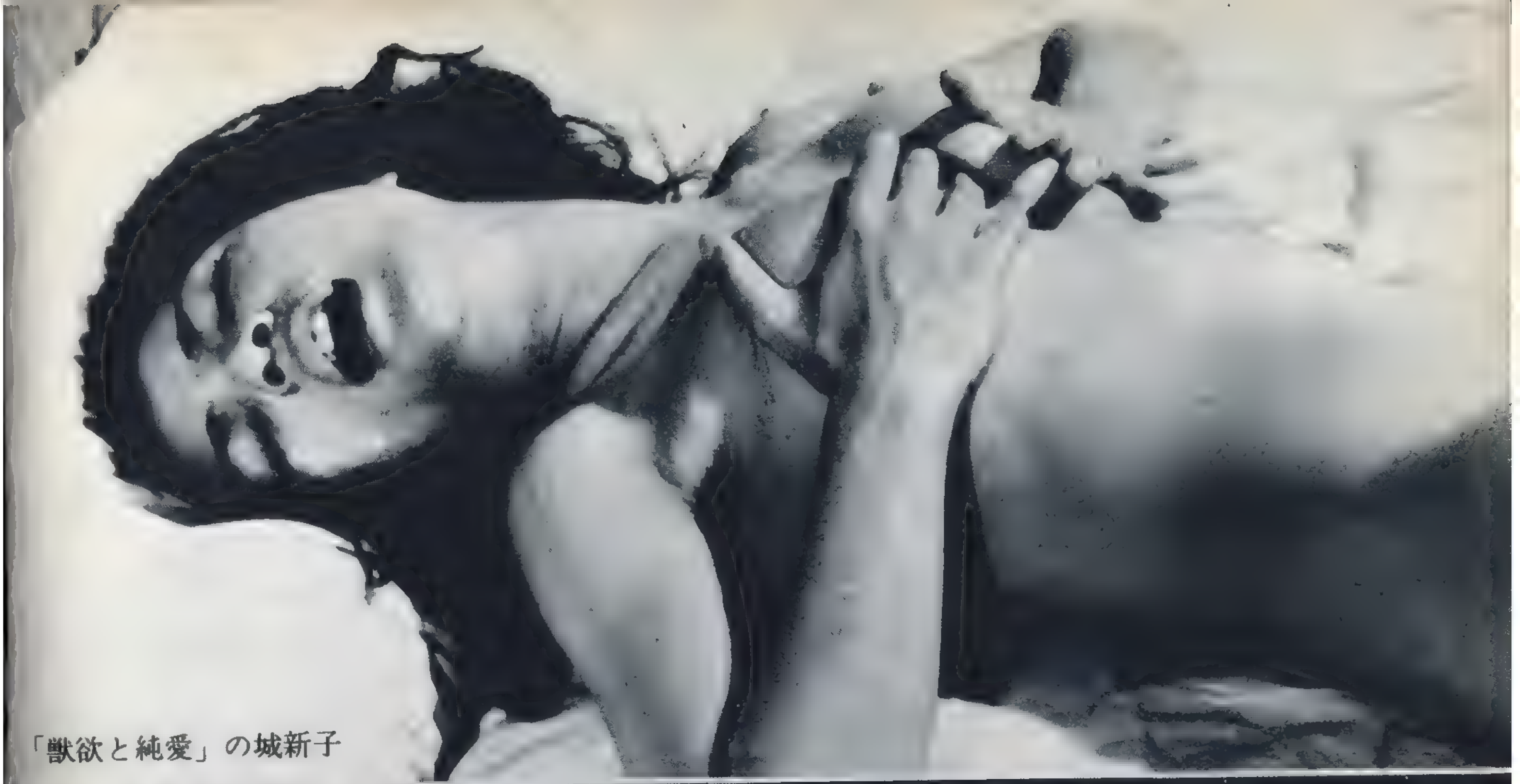
ある日、千春は恋人を追って波子のもとを離れてゆく。悲しみに暮れる波子は海辺で若者と会い愛し合うが——　監督　高本愛

「処女枕」

女の谷に悪魔が棲む

＝葵映画配給

洋子（高瀬リナ）は街で関根（市村譲二）に声をかけられ肉体関係を結ぶがだまされて売春旅館に売られてしまう。関根は女をだましては女将と源三(吉田純)に売っている女の運び屋だった。千枝(泉ゆり) ミキ（仲裕美）とも仲良くなった洋子も次第となれてゆく。ある日、関根は若い娘知子（上原アキ)を連れてくる。知子も売られてきたのだ。女も揃い商売も順調になった源三は女たちを連れて東京見物にゆくがそこで意外なことが起る。監督＝関谷四郎



「獣欲と純愛」の城新子

獣欲と純愛

＝ＯＰ映配（大蔵映画作品

ホステスの美雪（青山美沙）にひかれた清水（国分二郎）は社長令嬢知子（城新子）の執拗な肉弾攻撃にもかかわらず美雪への愛情が深まる。美雪は清水の出世の邪魔になると思い彼の前から姿を消す。一方、清水は知子の父の会社に入り知子と正式に結約をするがある日、美雪と再会し狂ったように情事に燃える。監督＝小川卓寛

汚された制服

＝ミリオンフィルム配給

由紀（高見由紀）は家をつぐため母（三枝陽子）から強引にムコ養子を取らされるが、由紀には子供のときからの恋人鉄哉（久保新二）がいた。鉄哉は家が貧しく養子には不向きだと母が許さないため鉄哉を訪ねて上京し二人で貧しいながらも幸わせに暮そうとするがある日、母が上京し強引に連れ戻される。監督＝南雲孝

寝かせ上手

＝ＯＰ映配 大東映画作品

江原（野上正義）はバーのマダム春子（芹河美奈）と浮気を楽しむが門限が11時までだ。それまで帰らないとこわい妻冬子（水木良子）から責められるのだ。江原は浮気をすると眼の下に隈が出来る体質なため冬子に浮気がけどられてしまう。本当に射精すれば眼の下に隈が出来るか―と江原はある実験を思いつく。監督＝門前忍

色情性犯罪

春（早見かほり）は村の男達に強姦され村中の評判になり町へ逃げる。寺の住職竜雲（冬木京三）に助けられるが毎日狂ったように求める竜雲に寺男の正治（関多加志）は春を逃がし二人で世帯を持つ。ある日、村の五郎(日野新二)と会い関係を結ぶが正治にみつかり正治は五郎を殺す。春は男が死ぬときの快感が忘れず男と関係しては殺してゆく。監督＝芥川竜

夜の態位・歓喜

日本シネマ配給

騎乗位時のオルガムスへの女性に与える愛戯の仕方、背面女性上位時の態位のとり方と愛撫の研究、背面坐位から性器結合に向うテクニック、背面騎乗位、ちぐはぐな態位が歓喜にと結びついてゆく性交の仕方とあらゆるラーゲの数々をニューセックス・モデルグループや外人男女によって紹介したセックス態位映画。監督＝佐々木元

体を与えながら燃えることのない乾いた青春の軌跡！

《空井みづほ》の乾いた情事実験報告

《ポルノ対話》

性の全告白

性感帯について

●キミは色が白くてキレイな肌してるね。

みづほ　雪国の生まれなの。秋田県の横手がふるさとよ。

●どうりで、秋田美人か。それにグッとハスキー・ボイスで魅力的だよ。

みづほ　ありがとう。みんなはセクシーな声だっていってくれるけど、私は自分の声がキライなの。

●キミのセックスゾーンはどこ？
みづほ　耳ね。息をふきかけられるとゾクゾク感じちゃうわ。
●初体験は？
みづほ　十五才のときよ。
●やはり泣いちゃった？
みづほ　泣かなかったわ。バージンを捨てるまでは子供が出来るんじゃないかと心配したけど、捨てれば捨てたで何とも感じなかった。
●キミは喜怒哀楽があまりないみたい。
みづほ　あんまり深く考えないタチなのね。だからバージンを失ったときも友達にダマされたんだけど、処女を失ったという感傷より〝ああ、これで自由に遊べる〟と思ったもんね。あまり強引だったので犯されたみたいだけど、自分では犯されたとは思っていないわ。
●そのときの相手とはもう別れたの？
みづほ　その場かぎりでバイバイよ。

性感度について

●その後、経験した男性は何人？
みづほ　何人だかわからないくらいよ。
●いま恋人いる？
みづほ　以前はいたけどいまは一人よ。
●淋しくないの？　たまにはセックスしたいと思わないかい？
みづほ　適当にやってるわ。
●じゃあ、不特定多数っていうわけか？
みづほ　あたしってそれほどセックス好きじゃないから、そのときの相手のフィーリングによって感じる程度なの。
●キミはセックス強い方？
みづほ　一晩に一回きり。
●エクスタシーは感じる？
みづほ　一晩に一回はイクわ。
●好きな体位は？
みづほ　月並だけど正常位がいいわ。
●69なんていうのは、どう？
みづほ　されるのは大歓迎だけど、やるのはイヤ！
●随分勝手なんだね。自分だけいい気持ちになって相手には全くノー・サービスとは。

●それじゃ、フェラチオなんてのもイヤだろう？

みづほ　大嫌いよ。

●若いわりに消極的で現代的なスピード感とパンチがないのはマイナスだよ。

みづほ　面倒くさがりやなの。でも、仕事するときはハッスルするわよ。

●セックスの方はハッスルしないの？

みづほ　あんまりね。30分くらいで終っちゃうの。

情事の事情について

●そのときどんな声出す？

みづほ　セックスしてても仕事のことが頭から離れないから没入できないの。これピンク女優の宿命かしら。

●そんなことないよ。セックスに夢中になれば仕事なんか忘れちゃうぜ。で、そのときコンドームは使う？

みづほ　あんまりやらない。そのときの体調に合わせてやるから。

●セックスほめられたことある？

みづほ　あんまりないわ。

●だろうな。キミはあんまりあのとき燃えないみたいだもんね。

みづほ　そうでもないわよ。テレビドラマなんか見ているとき、セックスしたいなーと思ってするとすごく燃えちゃうもん。

●どんなタイプの男性が好き？

みづほ　田村正和みたいなクールな人。
●キミが男にホレるとどうなる？
みづほ　すごい悪女タイプの女になっちゃうの。じらしてお金は取っちゃうし、なびくようでなびかなかったりで、気に入らないと追い出しちゃうわ。

●Y談やる？
みづほ　お酒のんで女同志でやるわ。好きな人の前ではやらない。
●キミは秋田生まれだから酒は強いだろ
みづほ　そうね、ビール以外なら日本酒でも洋酒でもＯＫよ。
●のむとどうなる？
みづほ　ぜんぜん変わらないわ。
●飲ませがいのない人だね。タバコは何本くらい吸う？
みづほ　セブンスター専門で40本。

下着について

●パンティは何枚もっている？
みづほ　白ばっかり五、六十枚よ。
●はき古したパンティはどうするの？
みづほ　ズタズタに切りさいて捨てちゃうわ。原形がないくらいにしゃうの。
●もったいないね、ファンにあげれば喜ぶのに。
みづほ　あたしって清潔にしていないと気持が落ち付かない性格だから、はき古したパンティなんてあげられないわ。
●この仕事おもしろい？
みづほ　芝居するのが大好きだからおもしろいわ。最近は舞台の仕事が多いので映画は今年に入って五、六本しか出ていないの。舞台はのびのび芝居が出来て一番いいけど、舞台のあい間に映画もやってゆくつもりなの。
●じゃ、まだ結婚は考えてない？
みづほ　女だから一度はーてみたい。あと二年くらいしてから考えるわ。

洋画ポルノ

女の猥せつ度を暴露する

『ワイセツ学改造論』

（西ドイツ映画）

男と女ではどちらの方がワイセツ人間か？という興味深いモンダイをテーマにした西ドイツの映画「ワイセツ学改造論」が近く公開される。

二人の性科学博士が、女とワイセツ度をテッテイ的に解剖したわけだが、コールボーイを主人公にしたて、それにむらがる女たちの欲望処理のためにとるすさまじいSEXの態度、方法、バリエーションを描いて、女のワイセツ性を暴露し、ポルノの中のポルノ映画だ！と本国で大センセーションを呼んだとかいう作品。

もちろん映画では「ワイセツ性は女性の方が一枚も二

枚も上手で強烈である」とバーン博士が説明している。

そう。わが日本でもさきに「男と女」というヌード展で「ワイセツだと思うか?」というアンケートに百人中、九人がワイセツだと回答したのが全員四十才過ぎのババアだった。やっぱりネ。

監督アロイス・ブルグマー。主演エーファ・カリンカ、サンドラ・レニ、ヨハネス・ブザルスキーの面々は「性熱」で日本登場ずみ。NCC配給。丸の内東映パラス、新宿東急10月7日公開。

● ピンク映画みたまま

恥毛のタブーに挑戦した喜劇

ヤングレディ性生活

（東京興映作品）

■とにかくニッポンはあそこの毛を絶対みせてはまかりならぬ、ワイセツ罪で取締るゾということになっているから、〃恥毛鎖国〃である。その恐ろしきタブーの〃恥毛〃にカンゼンと取り組んだのだが、もちろん一本たりとも出て来ない。

出るのはアニメーションで女性のデルタ地帯の毛並、生えぎわの密生度などによって、性器はどうか、名器か粗器か、性格は？と一つ一つ図解して、登場女優の芹河美奈はこの型、北見マヤはこの毛相と解明してみせる。観客がおもわず「ウーン、よく調べてるゥ」と感心しきりだった。

■ドラマは武藤周作が少年のころ、藤ひろ子おばさんと入浴し、「肩まで入らないと獅子に食べられるゾ」とおどされ、アソコをバッチリみせられた。少年はアソコが獅子舞いの獅子の顔にみえ、大人になっても、女性のソコを見せられると獅子に見えて、インポになってしまうのだ。以来、女郎（乱孝寿＝好演）に騎乗位にならられ、あそこをみせられて、ワーこわいと逃げ出す。バーのママの北見マヤにアパートに誘われ、ベッドイン。

「ねえ、そこにキスしてえ」と要求され、オソルオソルのぞいて、またもや獅子舞いのカオに見えて「助けてくれ」。いい年をして、なにがお獅子とバカらしくなるけどつまり、落語でもきいているといった気分でみていられる。北見マヤのセックス演技がバツグン。武藤周作が芹河美奈と新婚旅行に行き、彼女はあるべきところになくて、初夜を恐れている。ところがなくてヨカッタ。武藤は獅子が出なくてバンザーイ。お互いに悩みが解消して、もう何回もお楽しみ…毛相学講座は途中からどっかに行ってしまうけど、明るいタッチのセックス喜劇。この手の作品を撮らせたら、やっぱり山本晋也監督は、なかなかの冴えをみせる。他社でも作品を撮ることを切望したい。

眼 次郎

北見マヤのベッド・シーンは感じさせる

ドンデン返しの明るい性喜劇

寝かせ上手

（ＯＰ映配）

■昨今のポルノ・ブームというやつ、いたるところセックスの氾濫で、独身男はいざ知らず、女房持ちにとっては、ローテーションが狂ってしまい、かえって悩むということになりかねない。こうなれば、いかな絶倫男でも、この時代を平穏に生きぬくことはむずかしい。

■秘書課長の江原（野上正義）は、接待に使うバーからリベートを貰い、その上ママさん達から肉体の供応までいただけるといういい身分。この夜も春子（芹河美奈）のグショグショに泣いてるオンベコをなぐさめてグッタリ。目の下にクマを作って深夜に帰宅すると、欲求不満の女房（水木良子）にも迫られ、彼女のほこさきを漸くかわして、布団にもぐる。

■翌日、今夜こそ女房孝行をと思いながら、寿司屋で馴染みのホステス（沖さとみ）とバッタリ。さてこうなると、お定まりのホテル行き、少々太めだが、えいままよと、下半身を観察するのに使った懐中電灯にムスコの代用をさせるが、乱れに乱れる彼女の肢体に我慢できず、女房のために残しておいたヌキミの精力を使ってしまう。だから女房とは、コケシ坊主でゴマかそうとしたのだが、これがバレて、しかも目の下のクマから浮気までバレてしまい、一悶着。一発やるたびにクマができるなんて信じられんと、スナックのママ（北見マヤ）を相手に実験してみると、なるほど目の下にクマができ、女房に別れ話を持ちだされる。よしそれなら、浮気しないでクマを作ってやれと会社を休んで、トイレでマスをかきまくる。家から一歩も出ずにクマを作って、どうにか女房をごまかしたものの、仲直りをしたそのあとに迫られて、お義理に果たすが、今度はゴムの先ッぽの残滓の少なさから、またまた大喧嘩。

セックスするたびに眼の下に隈が出来る野上正義

■翌日、取引先の接待のために、素人女風のパートナー調達をポン引きに頼むと紹介されたのが、アレだって五、六回しか使ってない人妻とのふれこみ。やれうれしやと会ってみればコワいかに、欲求不満の自分の女房ではあった。

■おもしろい。明るい笑いの中に現代性がオーイッとしている。ふんだんに展開するセックス・シーンもうれしいが、三枚目半の野上正義がフランキー堺をホーフッさせる好演でひかる。監督門前忍

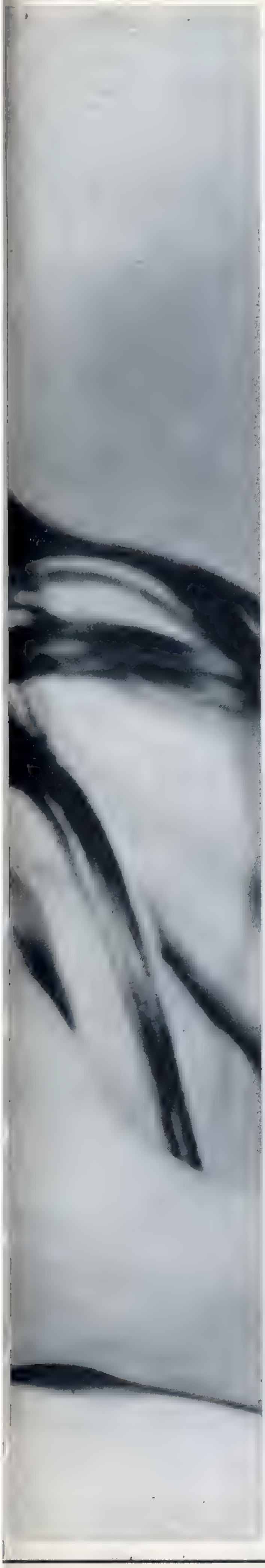
ほそかわ圭

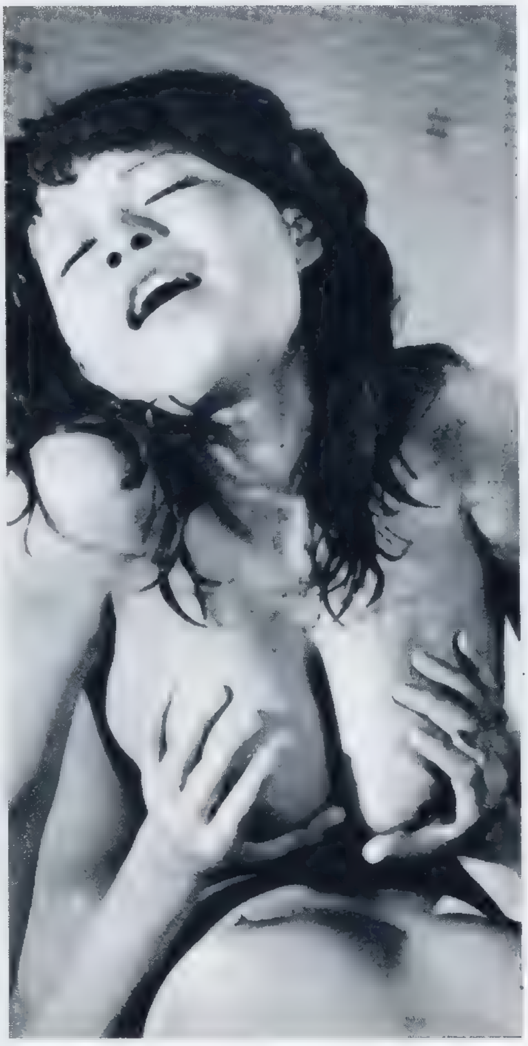
●ピンク映画みたまま

顔

主役を食うセックス演技派

北見マヤ





★決して美人型ではない。まあ平均的日本の女のコだ。

ほとんど準主役だが、まず彼女にベッド・シーン演技をやらせたら、他の追従をゆるさない。

それほど冴えをみせる。最近作「ヤングレディ性生活」（監督山本晋也）に彼女がバーのママ役で、武藤周作をアパートに引き入れてベッド・シーンをやる。

それもバックスタイルになって、プリンとしたヒップをモミモミしながら、〃ねえ早くゥ〃などと要求して悶えはじめるのだが、これがなかなかの実感で、物凄い生々しい迫力演技なのだ。セックス演技の実感派女優なのである。

さきにもフェラチオをする芝居がなにかの作品にあったけど、これも実感そのものであった。

主役を食う役者がいないことには映画もおもしろくございません。その点、この北見マヤは並いる主役クラスの女優をセックス演技でバッサリ斬り倒している。アッパレ。

★身長160、B90、W60、H88のプロポーションもいいが、中でもオッパイはジャンボ級。46年「愛の行為」（若松プロ）でデビュー。その後、堅実な仕事ぶりをみせている。「性の成熟」「十七才の情婦」など作品も多い。ピンク映画界の注目株の一人だ。26年12月30日群馬生まれ。（眼）

タライで入浴する中川梨絵

もうひとつのピンク映画
日活ポルノ情報

日活の責任者と、監督、それに映倫審査員三名が起訴されるという「ポルノ裁判」の中にあって、日活では、ポルノ路線の変更はしない……と意欲十分。つぎの藤田敏八監督の、ちょっぴり文芸的い一方ヒット作――

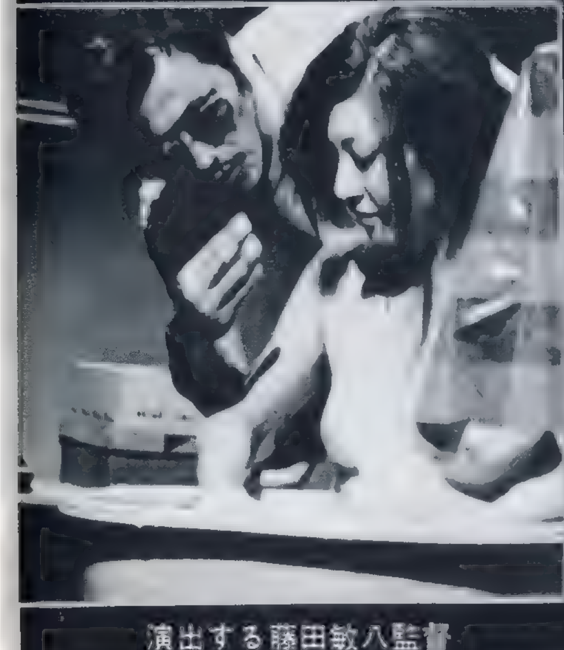
再び「エロスの誘惑」

を映画化した
曲の乗り切ったいやつは熱い肉にという山せが「エロスの誘惑」の方までは、小松方正社長の倉庫で働く男たちら、人のない「中川梨絵」をめぐって、女のセックスを代償とした人間性やエゴといったものが描かれる。女の幸福に関する秀作といったもの」と藤田監督、山根が、やや観念的だが、手見に充ちた秀作」と朝日新聞に書かれたが、さて、二作目はいかがなりや

もう一本の話題作は「一条さゆり・濡れた欲情」で、ふるさと大阪での引退興行の際、ワイセツ物陳列罪容疑で逮捕されたストリップの女王、一条さゆり主演の映画。

一本に対抗意識を燃やす新人ストリッパー「伊佐山ひろ子」と、彼女の遍歴をドラマ化したもので「劇中ショー」の一らリサイタル」の「赤井はるみ」などが場面を披露、特出しのシーンも同業三人がここをバッチリと踊り、濡れるところまで乳液を代用している。小沢昭一も彼女のヒモの役で友情出演している。山谷がにいて、小松方正が出演するようになって、さそくをかなり感激させている

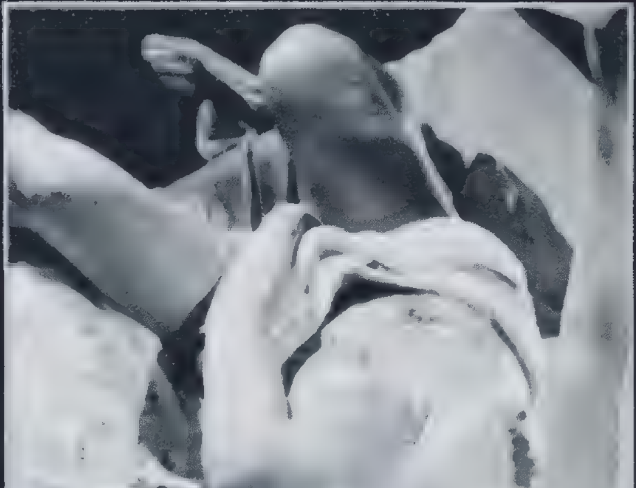
小松方正と中川梨絵のベッド・シーン



演出する藤田敏八監督

「濡れた欲情」て伊佐山ひろ子のオープンショー

肉パンを貼って特出しの一条さゆり



一条さゆりの十八番ローソクショー

シネ基地街 SHINE KICHIGAI

ピンク女優全員集合の大ヌード撮影会

第一線のヌードモデルやポルノ女優五十余人を一堂に集めての「芸術ヌード写真大撮影会」というのが、火石プロの主催で、去る九月十日正午から東京・新宿の三福会館ホールで開かれた。

この日集ったモデルは芸能同好会太陽の女優や、ピンク映画の売れっ子谷ナオミ、真湖道代も参加、カメラマンは約二百人。モデルはいずれも局部に前貼りをしての撮影で、特に谷、真湖、山樹友代にカメラが集中して、盛会だった。火石プロの代表火石利男氏は、

「写真技術の向上と、新しいヌード写真のジャンルを開拓したいというのが狙いで、毎月定期的にやりたいし、主要都市でも撮影会を開いてゆきたい。将来は海外でも……」とデッカイ夢を打ち上げていた。

ピンク女優撮影会風景

巻き返し狙う東映ポルノ秋の陣

杉本美樹と池玲子主演でこんどは「恐怖女子高校・女暴力教室」（東映・監督鈴木則文）が撮影されている。どうやら東映ポルノは、池玲子にかわって完全に杉本美樹のペース。

非行女子高校生たちが学園の虚偽に満ちた姿をあばき、破壊し、セックスやリンチ、大乱闘が展開する。二女優のほかに、碧川ジュン、立ナオミ、衣麻遼子、女屋実和子、松井康子、三原葉子らが出演して、グッとハデなポルノぶりをお目にかける。日活ポルノとどう激闘するか乞うご期待なそう。

日活ポルノ『表現の自由』で闘う姿勢

日活ポルノ映画事件を捜査していた東京地検が去る九日、警視庁から送検された容疑者百三人のうち、映画製作責任者の村上覚日活取締役映画本部長(五三)や監督ら六人と映倫審査員三人の計九人をワイセツ図画公然陳列罪、同ほう助罪などで東京地裁に起訴した。

映倫をパスして上映された映画がワイセツとして起訴されたのは「黒い雪」以来七年ぶり。これによりワイセツの概念と表現の自由の問題、映倫の自主規制のあり方、国家権力介入の妥当性などが法廷と内外で大きな論争を呼ぶことになる。つまり憲法の「表現の自由」と刑法の「ワイセツ罪」の激突というわけだ。日活の姿勢は「不当弾圧を糾弾し、言論、表現の自由を守るため、断固たたかう」といい、今後もポルノ路線を修正する考えはない」と強気の姿勢をみせている。

OP系10月の映画ガイド

10/3〜10/9	（オールカラー）夜の沖縄・ポルノ狩り（OP映配）	禁断の恍惚（ミリオンフィルム）
10/10〜10/16	獣欲と純愛（OP映配）	感泣の絶叫（OP映配）
10/17〜10/23	淫らな花弁（OP映配）	（オールカラー）性と女の物語（OP映配）
10/24〜10/30	（オールカラー）濡れた紅ばら（OP映配）	私は我慢出来ない（ミリオンフィルム）

恵通系10月の映画ガイド

10/3〜10/9	禁断の恍惚（ミリオンフィルム）	女子学生・性の乱れ（六邦映画）	夜の沖縄・ポルノ狩り（OP映配）
10/10〜10/16	色情狂（日本シネマ）	愛憎のからみ（葵映画）	獣欲と純愛（OP映配）
10/17〜10/23	色情性犯罪（国映）	一夜妻の寝言（東京興映）	淫らな花弁（OP映配）
10/24〜10/30	私は我慢出来ない（ミリオンフィルム）	スケバン女高生シリーズ 性と非行（東京興映）	（オールカラー）濡れた紅ばら（ミリオンフィルム）

■年間購読者募集のお知らせ

成人映画専門館でしか発売していない本誌を、定期的に購読できるシステム、それは年間購読会員になることとです。

半年間一、二〇〇円、一年間二、四〇〇円で送料は当方で負担します。

なお、お申し込みは現金書留でお願いいします。

■バックナンバーのお知らせ

成人映画の専門誌として幅広くご愛読いただいております「成人映画」も81号となりました。成人映画に関しての貴重な資料としてはこの成人映画しかありません。

在庫も少なくなりましたのでお早目にお申し込み下さい。

なお、現在品切れのバックナンバーはつぎの通りです。5号、12号、14号、23号、24号、25号、26号、29号、30号、31号、33号の11冊です。各号とも74号まで一部百円です。お申込みは現金書留か切手でお願いいします。

●編集後記●

★「ピンク女優ミニ写真集」は予定より大変おくれて申訳ありませんでした。すでに応募の方には送付済みです。

★80号記念特大号はカラー16ページを組んでのデラックス版、いかがでしたか。事情がゆるせば、今後もカラーヌードを組みたいと思います。

★やっと秋の気配です。こうして編集後記を書いていると、秋虫の声がきこえる、その逞しさ。ピンク虫も逞しく鳴きつづけるでしょう。

成人映画

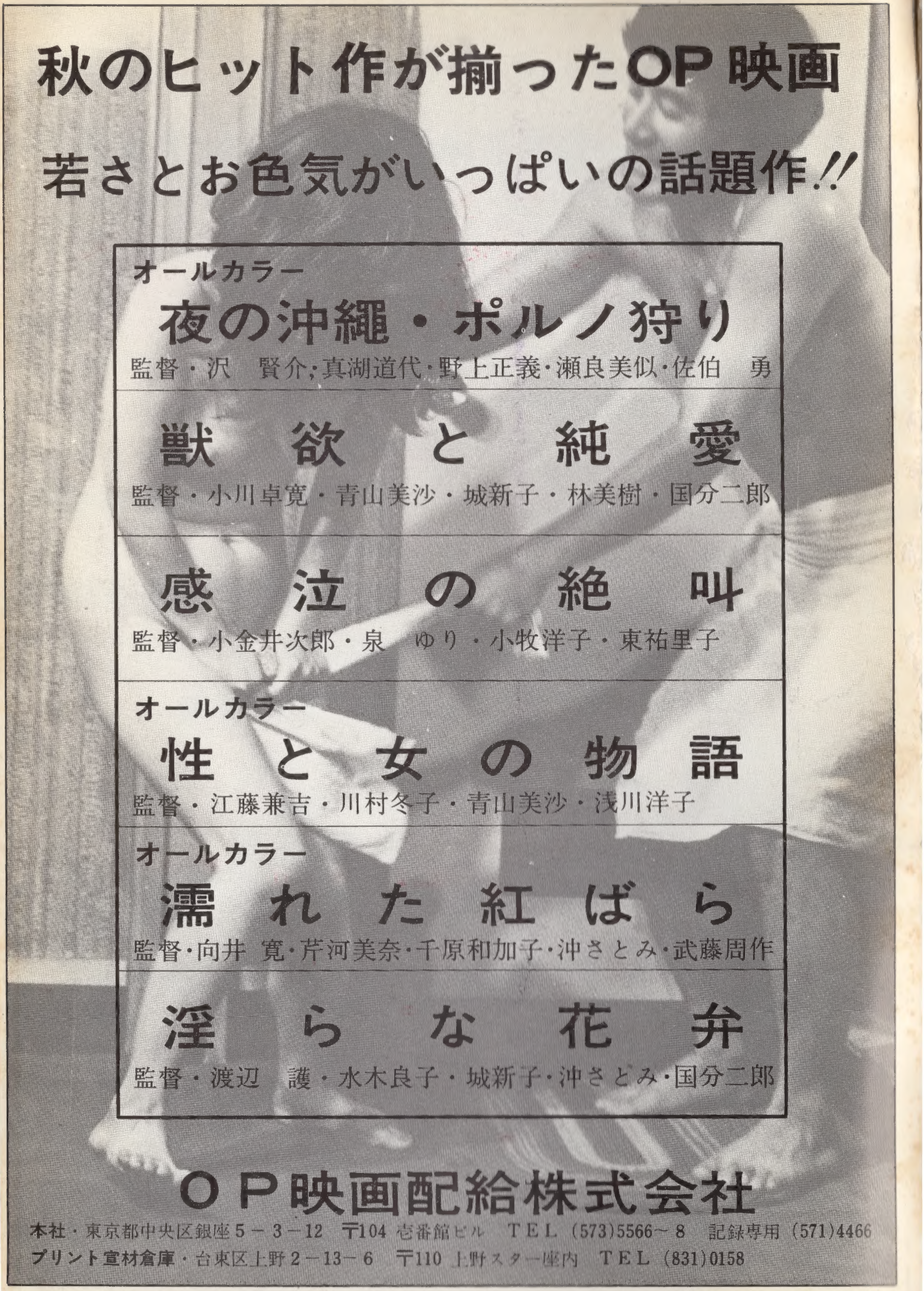
成人映画■昭和47年10月1日発行・通巻81号・毎月1回発行■編集兼発行人・川島のぶ子■発行所・有限会社・現代工房＝東京都港区六本木三の四の三四・601号・〒一〇六■電話・東京03（583）1513■定価二〇〇円

ピンクポルノ写真集

特価 8,000円
4ツ切り、キャビネサイズ20種

■ピンク女優のヌード特写集
すべて印画紙に焼いた手作りの作品集で、未公開のものをふくめての限定版。（現金書留でお申込み下さい）

■東京都港区六本木3-4-34・601号室
〒106　現代工房・写真部



秋のヒット作が揃ったOP映画
若さとお色気がいっぱいの話題作!!
オールカラー
夜の沖縄・ポルノ狩り
監督・沢　賢介;真湖道代・野上正義・瀬良美似・佐伯　勇
獣　欲　と　純　愛
監督・小川卓寛・青山美沙・城新子・林美樹・国分二郎
感　泣　の　絶　叫
監督・小金井次郎・泉　ゆり・小牧洋子・東祐里子
オールカラー
性　と　女　の　物　語
監督・江藤兼吉・川村冬子・青山美沙・浅川洋子
オールカラー
濡　れ　た　紅　ば　ら
監督・向井　寛・芹河美奈・千原和加子・沖さとみ・武藤周作
淫　ら　な　花　弁
監督・渡辺　護・水木良子・城新子・沖さとみ・国分二郎
ＯＰ映画配給株式会社
本社・東京都中央区銀座５－３－12　〒104 壱番館ビル　ＴＥＬ (573)5566～８　記録専用 (571)4466
プリント宣材倉庫・台東区上野２－13－６　〒110 上野スター座内　ＴＥＬ (831)0158

「成人映画」昭和四十四年十二月十八日第三種郵便物認可 昭和四十七年十月一日発行毎月一回一日発行 通巻81号昭和47年10月1日発行 編集発行人 川島のぶ子 発行所 東京都港区六本木三―四―三四 六〇一号室 電話(五八三)一五一三 現代工房 定価二〇〇円

● 全作品オールカラー

《成人映画》

日本シネマが誇る下半期豪華ラインアップ!!

絶賛上映中

夜の態位

歓喜（よろこび）

監督／佐々木 元

■10月封切
色 情 狂 監督・嵯峨泰彦

■11月封切
恍惚の遊び 監督・中村幻児

■12月封切
男と女の快楽

■正月第一弾
ポルノ列島
女体改造

NCK 日本シネマ株式会社提供